

## 新年を迎えて

3学期が始まります。「共通テスト」まで残り8日。冬休み中も、これ以上ないくらい勉強したことを思います。やってもやっても、わからない所があり、不安や焦りで胸がいっぱいになって、辛いし苦しいし、何度も投げ出したい気持ちになったことでしょう。しかし、**勉強の不安は、勉強することでしか解決できません。**

だから、やり抜く精神力・粘り強さが身に付くのです。それでも、不安や焦りがなくならなかったら、鏡の中の自分に向かって、微笑みながら「大丈夫！君には出来る！」と語りかけてみてください。（鏡に語りかけるのは、本番で緊張した時にも、トイレでできる方法です。）

## 「校内共通テストプレ」をきちんと振り返ろう

12月25・26日に校内共通テストプレが実施されました。341名が参加しました。問題の復習は当然やってありますよね。迷った末とか、なんとなくマークしたものが正解だった場合も確認してありますか？ 復習とともに重要なのが、自己採点との差・マークミスのチェックです。

本日返却される個票には、自己採点の得点・実際の得点・校内平均点(全体・設問別)・度数分布・正誤表が示されています。

今回、特に数学はIA・IIBともに半数近くの人が何らかの自己採点ミス・マークミスを犯しています。

本番では注意するから集中するから大丈夫などと考えていませんか？ 普段からすべてに緊張感をもって取り組んでいかないと、本番で焦ってしまったり、最後まで集中力が続かなかったり、自己採点がやはり合っていないかったり・・・ということになりかねません。自己採点と実際の得点との不一致は最悪の場合、出願校の決定の判断、ひいては合否に、影響が及んでしまうかもしれません。

「正答率」が50%以上なのに誤答だった場合は色がついています。他の受験生の多くが得点できるところを落としているということなので、要注意です。基礎基本問題は絶対に落としてはいけません。ケアレスミスも絶対にやっけてはいけません。わかっているんだから次は大丈夫ではないのです。ケアレスミスの原因は演習不足・基礎基本の抜けであることが多いのです。再度、足元を見直してください。

## 第一志望はあきらめない！～現役生はまだまだ伸びる！！

◆**目標は、チャレンジしなければつかめない！**・・・冬休みも終わり本番が近付いているというのに学力が上がってこないという焦り・不安を感じている人へ。

**現役生の7割以上は「逆転合格」です。**チャレンジ校だからといって、受験しなかったら、第一志望校にあったはずの君の席に、君が座ることはできません。自分の席が然るべき場所に用意されていることを忘れないでください。

◆**今の学力は入試日の学力ではない！**

1日は24時間。24時間は1440分。「共通テスト」まで8日間で、11,200分あります。睡眠や食事など必要な時間を除いても、まだまだ伸びる時間はあります。まして、国立の二次個別試験までは、1ヶ月以上あります。その間に私大を受験する人は、受験しながら伸びていきます。今までの模試判定は、入試日の判定ではありません。日々伸びると信じて、新しいものに手を付けるのではなく、復習することで記憶を確実なものにしていってください。

## ◆共通テストにおける「新型コロナウイルス感染症予防対策」について

対策と対応は共通テスト『受験上の注意』（12月配布）のp.3～p.6に示されています。例年とは異なる部分ですから、しっかり精読して理解しておきましょう。

さらに、大学入試センターはHP上(2020年12月23日付)で「2021年度(令和3年度)大学入学共通テストにおける新型コロナウイルス感染症対策に関するQ&A」を公開しました。

「Q5: 試験当日、体調不良になった場合はどのようにすればよいか」、「Q2: 保健所から新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されていますが、受験はできますか」など、受験生の疑問をまとめられています。⇒裏面を参考してください

《一例》“大学入試センターHP”より一部抜粋

Q1: 「健康観察記録」は必ず記録し、試験当日に持参する必要はありますか。

A1: 健康観察記録は、試験日の7日程度前(感染が拡大している場合は2週間程度前)から、朝などに体温測定を行って体調の変化の有無を確認するために活用していただくものです。「健康観察記録」が掲載されている「受験上の注意」を、試験当日に必ず持参してください。

Q17: 1月16日(土)、17日(日)に受験しますが、疾病、負傷等やむを得ない事情により受験できずに追試験(1月30日(土)、31日(日))の受験を申請した後、追試験の直前に新型コロナウイルス等に感染した場合、追試験についての追試験として特例追試験(2月13日(土)、14日(日))の受験は可能ですか。

A17: 1月30日(土)、31日(日)に実施する追試験についての追試験はありません。追試験及び特例追試験の実施に関する詳細は、受験案内の52ページを参照してください。

## ◆インフルエンザなどの感染症にかかってしまった

大学入試は長丁場です。「共通テスト」や一部国公立大二次試験であれば丸2日、そのほかの試験でも丸1日は試験会場で問題を解き続けなければなりません。高熱や薬で思考力の鈍っている中で、体力勝負とも言える試験を乗り切るとはかなり困難と言えるでしょう。

インフルエンザなどの感染症にかかってしまったら、きちんと医療機関で検査をしてもらいましょう。そして、十分な栄養と休養を取るようにしてください。

## ◆追試験の申請について ※申請期間に注意

疾病(新型コロナを含む)や事故などのやむを得ない事由が発生した時の対策として、大学入試センター試験では例年どおり追試験が設定されています。今年度は、1月30日(土)、31日(日)に追試験を実施します。追試験の申請は、本人または代理人(保護者)が行う必要があります。さらに、疾病の場合は、医師の診断書が必要となります。

詳しくは、『受験上の注意』のp.16~18を読みましょう。

## ◆出願後の不慮の事故等による受験上の配慮について

当日ではなく、前もって受験上の配慮が必要になった人は(ただし申請する理由が共通テスト出願後に発生した場合のみ)、9月に配布した「受験案内」のp.40、追試験については『受験上の注意』p.19を読んでください。今年度は、1月13日(水)の17時が申請締切です。(その前に問い合わせ大学に電話連絡が必要)こちらをよく読んで、必要になった場合は、対処してください。

⇒裏面に「自己採点について」

# 自己採点について ～確認しよう～

33号でも触れましたが、校内共通テストプレの自己採点のミスが多くありました。11月のベネッセ駿台マーク模試等でも、自己採点と実際の得点との誤差が多々見受けられました。計算ミスあり、マークミスあり、マークのズレありです。マークミスの中には、訂正した際の消し方不十分によるダブルマーク・逆に消しすぎによる他のマークの消去なども含まれます。こういったケースでは、自分では正解したつもりでいるので、実際の得点との誤差が大きいと出願ミスにつながる可能性も出てきます。「正確な自己採点」のために、以下のポイントをしっかりと守って、とにかく慎重に解答、自己採点をしましょう。

## 正確な自己採点のために ～センター試験本番での解答の掟～

- 試験開始前に、見直しの時間も計算に入れて時間配分をすること。
- 受験番号や名前などの記入に誤りがないかどうか確認すること。
- 「科目選択」のマークは何度も確認。
- マークの「ダブり」や記入欄の「ズレ」などがいないか確認すること。
- 受験中に自分の解答を問題冊子に必ず控えること。
- マークシート上で訂正した場合、問題冊子の控えにも訂正を反映させること。
- 訂正の際は完全に消しゴムで消すこと。
- 問題冊子の控えとマークシートの解答とが一致しているかを最後に見直すこと。
- 緊張による手汗で鉛筆の粉が滲んで解答用紙が汚れることも。  
→ハンドタオルやハンカチなど拭くもの用意。

## 受験中の注意点 ▶ 問題冊子に解答を控える。自己採点は受験中に始まっている！

時間との戦いになる共通テスト。しかし正確にマークするためには、焦りは禁物。解き始める前に見直し時間も含めた時間配分をすることが必要だ。その上でマークミスをしないうように解答すること。まず、問題冊子に解答をチェックし、大問ごとにまとめてマークすることで、記入欄のズレなどのマークミスを防ぐことができる。これは、正確な自己採点をするためにも重要。記憶だけに頼った自己採点にならないよう、きちんと解答を控えること。見直しによって発見した間違いを訂正する際には、マークシートだけでなく問題冊子の控えも修正することを忘れないようにしよう。

## 自己採点の仕方① ▶ 『正解・配点一覧』を使って自己採点。計算間違いに注意！

共通テスト終了後は、新聞・ネット・学校で配布される「正解・配点一覧」を使って自己採点する。受験中に問題冊子に控えておいた解答番号と見比べながら、正誤をチェックしていくこと。あとは正誤に従って、配点に注意しながら得点を合計していく。計算ミスを防ぐため、小計・総得点の計算は時間をかけて慎重に何度も行うこと。

## 自己採点の仕方② ▶ 集計カードに自己採点結果を転記。最後まで正確に！

自己採点結果は、転記ミスに気をつけて集計カードに書き写す。出願時の資料となる合格可能性判定はこの提出用の集計カードがもとになる。転記の際にミスをしてしまうと、せっかく正しい自己採点結果が出ていても、実際とは異なる判定がでてしまうことがあるので、注意深く転記すること。また、名前や志望校などについてもしっかりと確認すること。（※集計カードについては『進路だより 36号』でお知らせします。）

# ◆大学入試センターHP より

[トップ](#) > [大学入学共通テスト](#) > [新型コロナウイルス感染症対策Q&A](#)

## 令和3年度大学入学共通テストにおける新型コロナウイルス感染症対策に関するQ&A

- Q1. 「健康観察記録」は必ず記録し、試験当日に持参する必要はありますか。
- Q2. 保健所から新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されていますが、受験はできますか。
- Q3. Q2に関して手続きを行って受験することが認められた濃厚接触者について、公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せずに試験場に行くこととありますが、自家用車以外の交通手段としてはどのようなものがありますか。
- Q4. 試験当日、鉄道とバスを利用して試験場に向かいますが、気をつけることはありますか。
- Q5. 試験当日、体調不良になった場合はどのようにすればよいですか。
- Q6. 体調不良により追試験の受験を希望する場合は、申請はどのようにすればよいですか。
- Q7. 試験場に到着してから発熱・咳等の症状が出た場合はどうすればよいですか。
- Q8. 試験当日、受験者の保護者等は試験場に入場できますか。
- Q9. 試験場内では、必ずマスクを着用しなければいけませんか。
- Q10. マスクの着用が困難な場合はどうすればよいですか。
- Q11. Q9に関してマスクの着用が困難で受験上の配慮申請を行った場合は別室での受験となりますが、マスク着用が困難な受験者が複数いる場合は、同室での受験となるのでしょうか。
- Q12. Q9に関してマスクの着用が困難で受験上の配慮申請を行った場合は別室での受験となりますが、受験上の配慮申請を行わずに、試験当日にマスクの着用が困難なことを申し出た場合はどうなりますか。
- Q13. マスクの代わりにフェイスシールド又はマウスシールドを着用してもよいですか。
- Q14. 手作りのマスクや絵柄、文字が入ったマスクを着用してもよいですか。
- Q15. 昼食は、試験場の食堂等を利用できますか。
- Q16. 昼食時間以外の休憩時間に飲食をとってもよいですか。
- Q17. 1月16日(土)、17日(日)に受験しますが、疾病、負傷等やむを得ない事情により受験できずに追試験(1月30日(土)、31日(日))の受験を申請した後、追試験の直前に新型コロナウイルス等に感染した場合、追試験についての追試験として特例追試験(2月13日(土)、14日(日))の受験は可能ですか。